



参考資料

報道関係各位

2014年9月17日
日本マクドナルド株式会社

マクドナルドのハッピーセットに初めて「本」が登場！

ハッピーセット「おさるのジョージ」

9月19日(金)から期間限定販売

～お子様の好奇心や想像力をかきたてるマクドナルドの新しい取り組み～

日本マクドナルド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO: サラ・エル・カサノバ)では、世界中で長年にわたって本やアニメで親しまれるキャラクター「おさるのジョージ」の遊べる本やおもちゃがセットになったハッピーセット「おさるのジョージ」を、2014年9月19日(金)から期間限定で全国のマクドナルド(一部店舗除く)にて販売いたします。



ハッピーセットは、チーズバーガーやプチパンケーキに、サイドメニュー、ドリンク、おもちゃがセットになったお子様向けのメニューです。お好みや栄養バランスに合わせて野菜ジュースやスイートコーンなど100通りを超える様々な組み合わせを選べるメニューのバラエティや、マクドナルド限定の楽しいおもちゃが好評で、年間販売個数は1億個を超える大人気の商品です。また、2014年4月からは、専用のボックス「ハッピーセットボックス」に入れてのご提供をしており、さらにお楽しみが加わりました。

今回、お子様の心と体の健全な成長を応援するマクドナルドのハッピーセットに、1987年のお子様向けセットの販売開始以来、初めて「本」が登場いたします。多くのお母様方にはお子様の本とのふれあいに対して熱心でいらっしゃる一方で、もっと本とふれあう機会を望んでいらっしゃる事がマクドナルド独自の調査でもうかがえます。マクドナルドでは「本」を通じてお子様の好奇心や想像力をかきたてるとともに、親子のコミュニケーションの機会とお子様の健全な育成に貢献したいとの思いから、オリジナルの遊べる本を製作しました。ハッピーセットで「本」を提供するプログラムは2013年よりマクドナルドの世界的方針として海外ではじめており、日本マクドナルドでも今後継続的に、ハッピーセットで「本」を提供する予定です。

「おさるのジョージ」は、世界中で半世紀にわたって親しまれる物語です。身のまわりのあらゆることに対して、好奇心をいっぱい抱く主人公おさるのジョージは、絵本やアニメで大人気のキャラクターです。ハッピーセットでは、迷路や間違い探し、点つなぎ、シール貼りなどのさまざまな仕掛けのついた遊べる本4種類のほか、バナナや星型の穴が開けられるミニパンチ、ボタンを押すと飛び出すルーペなど4種類のおもちゃが登場します。

また、ハッピーセットボックスも期間限定で「おさるのジョージ」デザインが登場します。ジョージのイラスト部分を切り取るとしおりになる仕掛けがついており、遊べる本にはさんだり、ボックスにおもちゃを入れることができます。

マクドナルドはこれからもハッピーセットの販売を通じて、お子様の健全な成長に貢献し、ご家族の“ハッピーな笑顔があふれるお食事の場”を提供してまいります。

<一般のお客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>

【ハッピーセット「おさるのジョージ」】

■販売期間 : 2014年9月19日(金)～約3週間(予定)

■種類 : 「おさるのジョージ」全8種(ハッピーセットボックス入り)

※本、おもちゃ、ボックスは、数量に限りがございますので、なくなり次第終了いたします。

【おさるのジョージ (全8種類)】

■9月19日(金)より販売開始



■おさるのジョージと
みつけてあそぼう
間違い探しや迷路などの
仕掛けが満載の遊
べる本です。



■おさるのジョージと
いっしょにあそぼう
ジョージの1日をいろんな
アクティビティを通じて紹介
しています。



■おさるのジョージと
たんけんしよう
冒険者に扮したジョージと
一緒に迷路や点線つなぎ
などにチャレンジできま
す。



■おさるのジョージと
アニマルフレンズ
ジョージの会える動物たち
を英語の挨拶やフレーズ
を交えて紹介します。

■9月26日(金)より販売開始



■ゴーカートクリップ
動かすことのできるゴーカ
ートです。下に4種類のク
リップが入っています。



■ギフトボックスのミニパンチ
バナナや星の形の穴を開け
ることのできるミニパンチで
す。



■とびだすルーペ
側面のボタンを押すとル
ーペが出てきます。



■ロケットのミニケース
中にペンなどを入れること
のできるケースです。

【ハッピーセットボックス】

今回のハッピーセットボックスは、おさるのジョージが描かれたデザインが登場します。おさるのジョージのイラスト部分を切り取ると、本のしおりとして使うことができます。 ※なくなり次第終了となります。



■ ご掲載の際は、お手数ですが、下記の権利表記を入れてください

Curious George television series merchandise © Universal Studios. Curious George and related characters, created by Margret and H. A. Rey, are copyrighted and trademarked by Houghton Mifflin Harcourt Publishing Company and used under license. Licensed by Universal Studios Licensing LLC. All rights reserved.

スペース上、上記権利表記が難しい場合は、下記の権利表記を入れてください

© & ® Universal Studios and/or HMH

【ハッピーセット商品概要】

- 販売エリア：全国のマクドナルド店舗(一部店舗を除く)
- 販売時間：全営業時間中
- 販売内容：

レギュラーメニュー販売時間帯 (10:30~翌 4:59)	【ブレイクファストメニュー販売時間帯 (5:00~10:30)】
ハンバーガーセット 432 円~463 円	プチパンケーキセット 442 円~463 円
チーズバーガーセット 453 円~494 円	ホットケーキセット 463 円~483 円
プチパンケーキセット 442 円~463 円	エッグマックマフィンセット 463 円~483 円
チキンマックナゲットセット 483 円~504 円	チキンマックナゲットセット 483 円~504 円
(マックフライポテト S サイズまたはスイートコーンとドリンク S サイズ、おもちゃが含まれます。)	(ハッシュポテトまたはスイートコーンとドリンク S サイズ、おもちゃが含まれます。)

※全て税込み価格です。一部店舗では販売価格が異なる場合があります。
 ※ブレイクファストのセットは一部販売していない店舗もございます。
 ※ドリンク S サイズは以下のいずれか 1 品になります。(店舗によりお取り扱いしていないドリンクもございます。)
 ミニッツメイドアップル 100、ミニッツメイド オレンジ、ミルク、野菜生活 100、爽健美茶、コカ・コーラ、コカ・コーラゼロ、スプライト、ファンタグレープ、Qoo すっきり白ブドウ、マックシェイク(レギュラーメニュー販売時間帯のみ)
 ※コカ・コーラゼロには甘味料(アスパルテーム・L フェニルアラニン化合物)使用

レギュラーメニュー(10:30~翌 4:59)

すきなたべもの 1



すきなたべもの 2



すきなドリンク

ドリンク (S/バック)



おもちゃ



ブレイクファストメニュー(5:00~10:30)

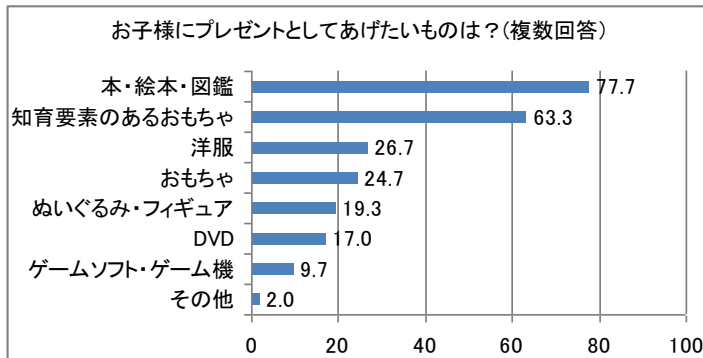


<ご参考>

日本マクドナルドが、「お子様と本のふれあい」について3歳～5歳の子供を持つ300人の母親への調査を行ったところ、母親たちが子供にあげたいものは「本・絵本・図鑑」「知育要素のあるおもちゃ」であることや、過半数が子供が0歳の頃から本を読んであげ、現在も約7割が週に1回以上続けており、子供の本とのふれあいに熱心である一方で、母親の97%が「子供にもっと本とふれあう機会を与えたい」と思っていることが分かりました。ハッピーセットの「本」がこのようなお母様方に喜んでいただけることを期待しております。(グラフ内 n=300,単位は%)

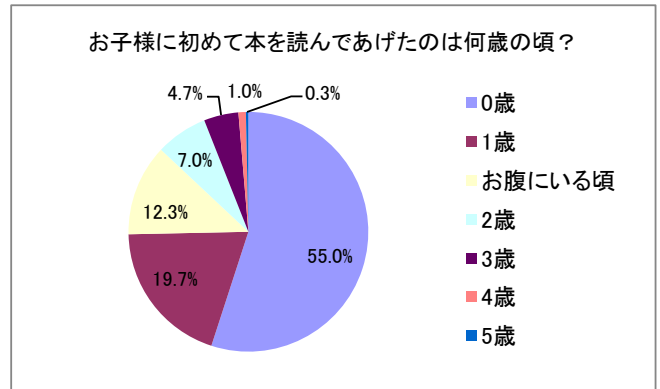
■子供にあげたいのは「本」「知育おもちゃ」

子供にプレゼントとしてあげたいものを聞いたところ、「本・絵本・図鑑」と「知育要素のあるおもちゃ」が2トップとなりました。



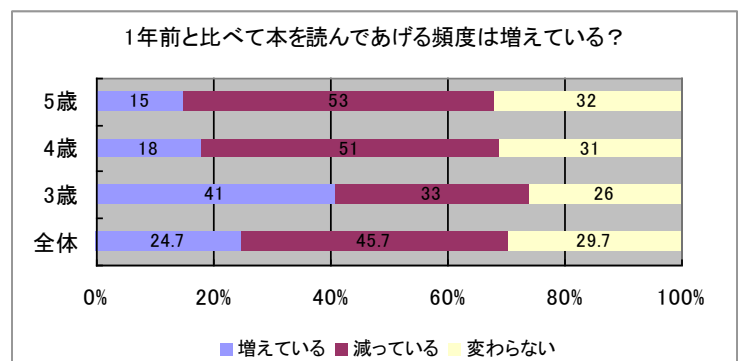
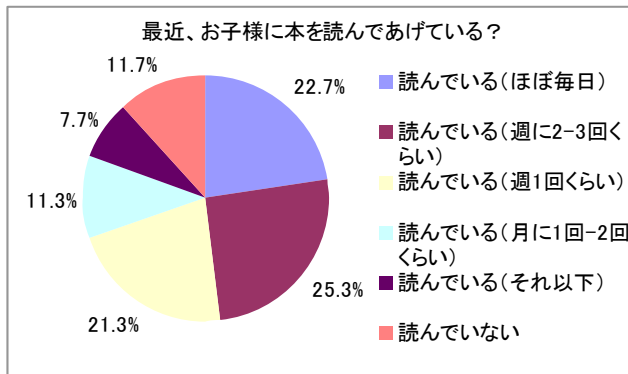
■初めて本を読んであげたのは「0歳から」が過半数

「0歳の頃」が55%と過半数を超え、12%は「お腹にいる頃」と回答。早期から本とふれあわせている熱心な実態が伺えます。



■週に1回以上、本を読んであげる母親は7割

週に1回以上読む母親が69.3%と、本の読み聞かせは日常的に行っていることが分かります。ただし、1年前よりは「減っている」と回答した人が半数近くおり、特に4歳、5歳と子供の年齢が上がるにつれ減る傾向にあります。理由としては「時間がない」(64.2%)、「子供が自分で読めるようになった」(31.4%)、「子供の関心がTVや動画、ゲームにうつってきた」(23.4%)が続きます(複数回答)。



■「子供にもっと本とふれあう機会を与えたい」97%

「子供にもっと本とふれあう機会を与えたいか？」の質問には、母親の97%が「思う」「やや思う」と回答。理由は「好奇心や想像力を育むのに役立つから」(79.3%)、「知識や見識が広がるから」(69.7%)、「親子のコミュニケーションになるから」(51.4%)と、本を通して様々な効果を期待していることが伺えました(複数回答)。

■母親の悩みは「時間」と「お金」、希望は「様々なジャンルの本と触れ合わせたい」

子供と本のふれあいについての悩みでは、「本を読んであげたいが時間がない」(52.0%)、「本を買うのにお金がかかる」(40.3%)との回答が高く、4人に1人は「本を読んであげるのは負担に感じることがある」「いつも同じ本ばかり読んでいる」と答えています。一方、希望としては「様々なジャンルの本とふれあわせたい」(46.7%)がもっとも多く、多様な本と接することを希望しています。(ともに複数回答)

【調査概要】

- ・対象者:3歳から5歳の子供を持つ母親
- ・対象地域:全国
- ・回答者数:300名(子供の年齢ごとに各100名)
- ・調査方法:インターネット調査
- ・調査期間:2014年9月5日～7日